

〔別 紙〕

様式 1

事業報告書

(自 令和 2年 4月 1日 至 令和 3年 3月 31日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人社団 松田歯科医院

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり)

② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
☒ その他

③ ☒ 基金制度採用 ☐ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の ☐ を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 山口県岩国市美和町渋前 1 3 3 7 番地 3

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成 2 4 年 2 月 2 4 日

(4) 設立登記年月日 平成 2 4 年 3 月 1 9 日

2 事業の概要

(1) 本来業務 (開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院	医療法人社団 松田歯科医院	山口県岩国市美和町渋前 1 3 3 7 番地 3	一般病床 0 床
			療養病床 0 床
			[医療保険 0 床]
			[介護保険 0 床]
			精神病床 0 床
			感染症病床 0 床
			結核病床 0 床

(2) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 2 年 4 月 2 8 日 理事就任

令和 2 年 5 月 3 1 日 令和 1 年度決算の決定

令和 2 年 5 月 3 1 日 理事、監事の選任、辞任の承認

令和 3 年 3 月 3 1 日 令和 3 年度の事業計画及び収支予算の決定

様式 2

法人名 医療法人社団 松田歯科医院 ✓

※医療法人整理番号

所在地 岩国市美和町浜前1337番地3

財 産 目 録 ✓

(令和 3年 3月 31日現在) ✓

1. 資 産 額	124,046 千円 ✓
2. 負 債 額	2,540 千円 ✓
3. 純 資 産 額	121,506 千円 ✓

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	107,102 ✓
B 固 定 資 産	16,944 ✓
C 資 産 合 計 (A+B)	124,046 ✓
D 負 債 合 計	2,540 ✓
E 純 資 産 (C-D)	121,506 ✓

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 3 - 2

法人名 医療法人社団 松田歯科医院 ✓
所在地 岩国市美和町渋前1337番地3

※医療法人整理番号

貸 借 対 照 表 ✓
(令和 3 年 3 月 3 1 日現在) ✓

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	／ 107,102	I 流 動 負 債	／ 2,540
II 固 定 資 産	／ 16,944	II 固 定 負 債	
1 有 形 固 定 資 産	／ 16,907	(うち医療機関債)	
2 無 形 固 定 資 産	0	負 債 合 計	／ 2,540
3 そ の 他 の 資 産	／ 37	純 資 産 の 部	
(うち保有医療機関債)		科 目	金 額
		I 基 金	／ 10,000
		II 積 立 金	／ 111,506
		繰越利益積立金	／ 111,506
		III 評価・換算差額等	
		純 資 産 合 計	／ 121,506
資 産 合 計	／ 124,046	負債・純資産合計	／ 124,046

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式4-2

法人名 医療法人社団 松田歯科医院 ✓

※医療法人整理番号

所在地 岩国市美和町渋前1337番地3

損 益 計 算 書 ✓
(自 令和 2年 4月 1日 至 令和 3年 3月 31日) ✓

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	93,276 ✓
2 事業費用	81,874 ✓
事業利益	11,402 ✓
II 事業外収益	2,410 ✓
III 事業外費用	
経常利益	13,812 ✓
IV 特別利益	565 ✓
V 特別損失	
税引前当期純利益	14,377 ✓
法人税等	3,295 ✓
当期純利益	11,082 ✓

- (注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。